

「さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に
企業の皆様からのご支援をお待ちしております！



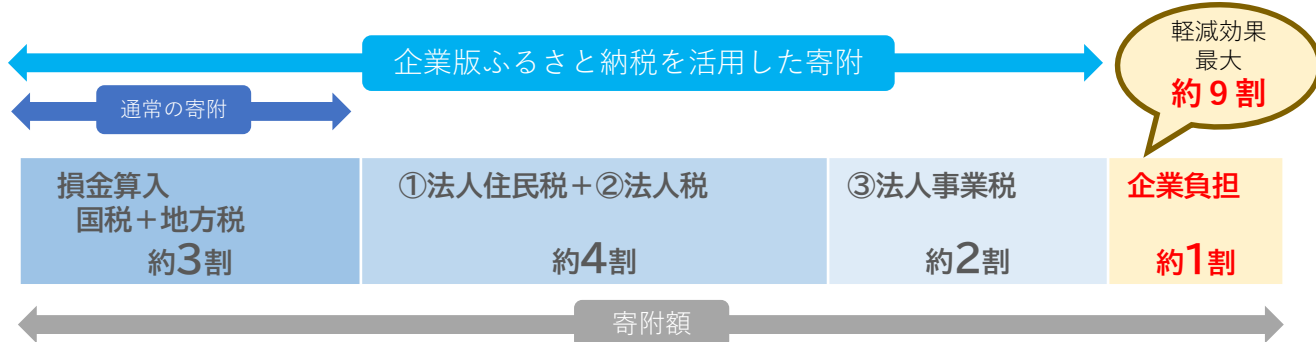
企業版ふるさと納税

企業版
ふるさと
納税とは

企業版ふるさと納税は、内閣府が創設した地方創生施策のひとつです。企業は企業版ふるさと納税を活用した寄附により、**税額控除を受けながら地方公共団体が行う地方創生の取組を支援**することができるようになりました。

企業様のメリット

- SDGsの達成や社会貢献による企業様のイメージアップにつながります。
- 企業版ふるさと納税を通じた連携により、地方公共団体と企業の間で新たなパートナーシップの構築の可能性が広がります。
- 寄附による損金算入に加え、法人住民税・法人税・法人事業税の一部を控除できます。（最大で寄付額の9割を控除）※税控除の上限額は税理士にご相談ください。



源内音楽ホール 大規模改修プロジェクト



○源内音楽ホールとは？

クラシック等の音楽を中心に、演劇や講演会等、幅広い利用が可能な施設です。特徴的な大ホールは、プロセキウム型の固定席500席の中ホール。最高の音響特性が得られるように一人当たり10立方メートルの空間を確保していること、また残響可変装置を設置していて、吸音板の出し入れにより残響時間をコントロールさせることが可能です。セミオーケストラから室内楽等あらゆる音楽ジャンルに適した響きを醸し出せるよう配慮しています。

今回のプロジェクトは1987年に開館して以来、**初めての大規模改修**となります。つり天井を落下防止のために建物と一体化した構造にし、音響や照明等古くなった設備などを更新することで、来館者の安全性の向上とより優れた音響設備を備えた施設に生まれ変わります！

さぬき市公共施設まるごとLED化事業



子どもたちが過ごす保育所や児童館、小中学校施設から、福祉施設や集会施設まで、70ある施設の照明について「まるごと」LED化を進めてまいります！



本市では、地球温暖化対策実行計画を策定しており、CO2削減によるカーボンニュートラルを目指すことで、省エネルギーによる環境への配慮を行うとともに、何より子どもたちや利用者が、明るく快適な空間で活動できるよう、**環境にも人にも優しいまち**を目指します。

移住・定住促進プロジェクト

平成の大合併により、平成14年に本市が誕生し20年以上が経過しました。合併当時は約5万7,000人だった人口は、約4万5,000人まで減少しています。

本市では、**人口減少対策**として、様々な取り組みを実施していきます！

プロジェクト概要

◆移住体験ハウスの運営

本市での実際の暮らしを体験できるよう、海側・山側に1軒ずつ移住体験ハウスをご用意しています。

◆若者の暮らしを応援！

「さぬき暮らし応援補助金」により学生・若者の暮らしを支援します。



◆パートナーも対象に！

定住奨励金や結婚定住奨励金について、パートナーの方でも対象となるよう、制度を拡充しました。